

<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 照井 葉 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17年度R.I.テーマ>
R.I.会長 ジョンF. ジャーム

第1576回例会

平成28年7月21日(木)
委員長所見
於 名古屋東急ホテル

出席計算数 45名中42名出席
出席率 93・33%
前々回出席率 95・65%

例年プログラム

- ★16・17年度 派遣青少年交換学生壮行会
- ★大上職業奉仕委員長 第4回ワールドフード+
- ★吉田隆彦広報委員長 ふれ愛フェスタのご案内
- ★My Rotary登録のお願い
- ★大原親睦活動委員長 納涼夜間例会ご案内
- ★委員長所見

ロータリーソング

「我らの生業」

指揮者 前田 隆久
ピアノ伴奏 富坂 玲子

ゲスト

（株）シユーク代表 竹林 正人さん
国際ロータリー第26800地区
小野加東R.C 米山奨学生
スリザナ・シヤハ・タクリさん
16・17年度派遣青少年交換学生
足立美未香さん

足立美未香さんご家族
足立 美幸さん

ミニボックス

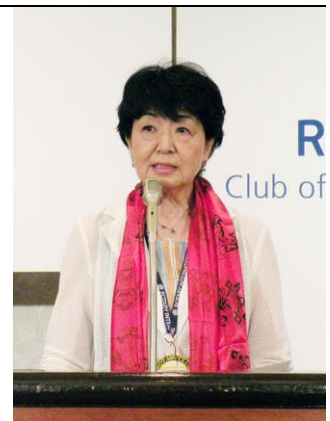
林 順治さんご夫人
林 愛子さん

クラブ奉仕委員長・社会奉仕委員長・国際奉仕委員長、所見をよろしくお願ひします。照井 葉
委員長所見楽しみにしております。
足立美未香さん頑張ってくださいませ。
足立美未香さんご頑張りありがとうございます！
本日19回目の結婚記念日です。
林 順治
幹事会お疲れ様でした。嬉しいお言葉ありがとうございます。
丹下 富博
丹下さん奥様によろしく。
尾上 昇
一月遅れました。結婚5年目です。
桑山 光俊
妻の誕生日です。佐々木 功
美未香ちゃんサーモンいっぱい食べてきてください。渡辺 観永
足立さん、新しい世界を見て下さい。
高木 政義
足立さん元気でいてほしい。
皆さんマイロータリーの登録お願ひします。
吉田 隆彦
足立美未香さん留学楽しんできて下さい。

会長挨拶

照井 葉

先日、永六輔さんが亡くなりま



した。永さんの人となりや、エピソードが新聞やテレビなどで、数多く語られていましたが、私も「永さんのお蔭で今日がある」という想いがあります。

最近のラジオ番組はワイド番組がほとんどです。一つの番組を2〜3時間と長くしてプログラムを組み、その番組の中をコーナー分けて細分化してつないでいく形が主流です。ワイド番組にするこ番組全体のコンセプトが出しやすく、細かい番組をいくつか作るよりスポンサーが付きやすい、制作費も抑えられる、ということでもワイド番組の時代が始まりました。20分15分など細かい番組は一本一本スポンサーを探さなければならぬことや、制作者の高い力量が求められるなど、手間と時間がかかりました。私が月曜日から金曜日までの毎朝CBCラジオの生番組を担当していた頃は、ちょうどその過渡期にあり、まだ30分・20分・15分などの短い番組がごんごん作られていました。

私が担当していた生番組はこの短い番組が軒を並べる時間帯で、私の前は永六輔さんの「誰かどこかで」私のあとは、山谷新平さんや加藤藤三さんの「テレビフォン人生相談」というラジオの歴史に残る二つの素晴らしい番組に挟まれていました。毎朝本番前スタジオに入ると永六輔さんの少し早口のおしゃべりがモニターから聞こえてきて「さあ本番！」というスイッチが入ったことを思い出します。

テレビには視聴率調査というのがあり、数字の高いものほどスポンサーが付きやすいので、各局数字を上げることに力を注ぎますが、ラジオにも聴取率調査というのがあります。これもスポンサー獲得に大きな数字ですから、調査週間になると視聴者プレゼントを豪華にするなどして各番組は数字獲得の努力をします。私の番組はそんな予算もなかったため、特に何もなかったのにも拘わらず、なぜかいつも高聴取率で上位に入っていました。でもこれは私の実力があつたからではありません。私の番組の前に永六輔さんの面白い番組があり、そのまま私の番組をついでに聞いておいて、そのあとの「テレビフォン人生相談」を聞くと



いう人が多かったからです。

もちろん前後の番組はかなりの数字を取る人気番組でしたから、私の番組は「二つの人気番組の狭間で、ついでに聞かれているのだから動かしにくい」といっていつも自分に言い聞かせていました。でも、永六輔さんのお陰で私の番組は高聴取率を取りながら9年も続きました。この9年間の台本もない生放送で、ボキャブラリーや表現力、話を短時間でまとめる頭の中の回路が日々磨かれてきたように思います。

委員長所見
クラブ奉仕委員長
丹下 富博さん



メンバーは、副委員長の吉田明夫さん、委員は岡田尚彦さん、小笠原和俊さん、小澤幸男さんと私

の5名で構成されております。私は、大ベテランの先輩方に囲まれて、ご教示いただきながら大船に乗って伸び伸びと過ごさせていただいております。

まず委員会の方針としては、クラブ奉仕は、ロータリーの五大奉仕の中で最も基礎的な奉仕活動で、親睦活動の出発点であり、親睦から奉仕の理想が生まれた仕組みが例会であります。

会員相互の親睦、融和を第一と考へ、奉仕の意識高揚につとめ、全委員の連帯感を維持することが大切だと思っております。各部門と連携をとりながら「参加したい例会つくり」を目指して努力したいと思っております。

それから、計画としては、例会については、照井会長の方針である例会のタイトル「耳を傾けよう」であります。メンバーが興味を持って聞いていただけるような卓話者・内容を「用意したい」と考えております。また、新委員の卓話は、クラブに馴染んでもらうように入会後早い時機に設定します。次に委員の例会出席度チェックについては、奉仕活動や、親睦例会等の特別行事への出席奨励にも協力していきたいと考えております。例会出席率の向上を目指し、メークアップの促進やホームクラブ100%出席者の表彰を継続します。また、欠席が多い会員には、

メールにてメークアップの呼びかけや紹介会員からの声掛けを実施します。

ピジター、ゲストの受付でのお迎えについては、親睦委員会、会場運営委員会と連携し、「おもてなし」の精神で歓迎するとともに、他クラブの新人会員でもピジター出席がし易い雰囲気づくりに努めます。なお、ソングリーダーは例年どおりオオスシンガーズに任せます。

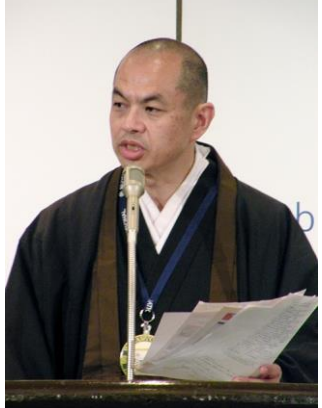
「1」からは、かなり覚悟のあるお願いが2つあります。一つ目は、これまで敬老の日(70歳以上)のメンバーにお祝いとしてマツタケをお渡ししておりましたが、このままの推移で行けば、3年後にはかなりの会員が対象となります。そこで、今年度は理事会の決定により古希(70歳)喜寿(77歳)傘寿(80歳)米寿(88歳)の会員を対象にお祝いさせていただきます。このことをご理解いただけます。クラブの台所事情をご理解いただきました。何卒、お願い申し上げます。

2つ目のお願いは、「2」ボックスであります。当クラブでは、「2」ボックスは自主申告をモットーとし、これが継続されています。しかしながら、例年目標数値が決められており、ある意味では裏腹な状況となっております。今年度も例年同様に200万の目標金額となっております。これは、メンバーひと

り当たり、年間約38,000円、19回となりますが、目標金額は理事会の決定事項でありますので、クラブ奉仕委員長としては、各位の公平性を保ち、年間19回必ず「2」ボックス寄付をお願い致しますとお願ひする次第であります。いずれに致しましても、今年度照井英夫会長の名古屋大須ロータリークラブスローガンであります「三本の矢よりも強い」「三つの『わ』を大切に」を充実した一年を目指します。



委員長所見
社会奉仕委員長
渡辺 観永さん



本年度の社会奉仕委員会は、渡辺観永の他に、副委員長に前田隆

久さん、メンバーに重鎮の岡部快圓さん、岩崎征一さん、浅野彰さん、住田正夫さんを迎えて実施して参ります。

本年度の会長方針に基づきまして、それぞれの個性を發揮できるような、また会員やその家族、ロータリーファミリーが楽しく新しい発見をしていけるような機会を創出していければと考えています。本年の活動につきましましては大きく以下の通りになります。

1. 市内25RC社会奉仕委員会

支援事業

「こちらは昨年度より申請しておりました」社団法人犯罪被害者サポートセンター「あいち」さんへの補助金が6月に開催されました会議で決定いたしました。この団体は、文字通り、犯罪被害に遭われた本人やその家族、時には遺族に対して、精神的・十分ではないかもしれませんが経済的支援、また警察署や裁判所などへの申請の補助、もしくは訪問時の文字通りのサポートを実施いたします。あまり社会の表面に出てこない団体ではあります。私もロータリーの精神におきましては、まさしく社会を支えているこのような団体こそ支援の声を上げるべきではないかと、照井会長とご相談の上、名古屋大須RCとして推薦申し上げます。

ありがたいことに会議におきましてもこのような団体の性格上の支援につきまして深い賛同をいただき、申請金額全額ではないものの、支援をいただくことができません。当該団体は10年前にも支援をこの事業からいただいております、まことにありがたいことです。またなかなかつらい話になるかもしれませんが、この団体の方をお招きしてクラブで学ぶ機会にさせていただきますければと考えています。

当クラブのメンバーであります住田正夫さんもこの団体の顧問弁護士をなさっております。その意味に於いても当クラブにおいての支援につきましては強い意味があるかと思えます。

2. 高齢者と末就学児童への支援

この支援は毎年クラブで実施している活動の一つです。高齢者支援としては、小澤幸男さんを中心とする音楽愛好家グループにオオシンガーズ、名古屋インターアクト、ごも合唱隊はごもあやぼこが参加しての、高齢者福祉施設への音楽のプレゼント活動です。本年も九月以降に2回実施を予定しております。

また末就学児童への活動といたしましては、熱田警察署主催の交通安全教室への協力です。クラブメンバーの桑山光俊さんの経営するたかくら幼稚園におきまして、

自転車やシートベルトなどの安全教室をJAFの協力を得て今年も実施いたします。こちらは子供さんを対象としていますが、その保護者の方々への啓蒙を大いに期待しているものです。私たちの役割としては、楽しいひとときを創出し、世間のあしながおじさんの雰囲気を出せば成功といえるでしょう。是非皆さまのご参加をお待ちいたしております。

3. 地区補助金事業

本年は会長方針の三つのわ「和・輪・話」にもとづき、大須観音さんの境内を中心に「和」と大須大須大茶会」そして「大須なつオトコンテスト2016」を実施いたします。高校生を中心とした皆さんにうかがったところ、和の文化への興味がある一方、敷居が高い、出会うきっかけがないという回答を寄せていただきました。本年はそれを誰でも参加しやすいお茶会をロータリアンが作り出すことにより、楽しいひとときを地域に提供しようとするものです。またこのお茶会の風景を対象としたフォトコンテストを実施する



ものです。お茶会で使用する抹茶茶碗などは愛知少年院の皆さんが作って下さるものです。彼

らの更止支援も視野に入れた人づくりの機会としての事業といたします。彼らは施設から出てくることができませんが、フォトコンテストなどの写真をネットで見ることもできるのでしょう。ごらも11月23日の実施です。

先日来、アンケートをお願いし多くの方々にお答えをいただきましたがごきいいます。その中で正座ができないというお話しをいただきましたが、ご安心下さい。イス席での開催となります。また会員並びにご家族やお手伝いいただける方々には、お客様ではなく、会場運営、お菓子の配膳、お抹茶の立てだし、おはごび、そしてお点前などをしていただきます。またそれぞれにお稽古なども設定いたしますので、是非ご参加ご協力いただけますようお願いいたします。授賞式は2月11日、金山南ビルの一階で賑々しく実施いたします。ごらも例会変更です。この事業はまた名古屋市内25RC社会奉仕委員長会議支援事業の狙いと対なっています。この事業も皆さまのご理解ご協力、お力添えなくては成り立たせません。しかしながらきつい事業ではなく、楽しみながら、新しい発見をしながら、皆んなともに楽しく行って参りたいと存じます。ごらも一年よりごきい願います。

委員長所見 国際奉仕委員長

加藤口千彦さん



今年度、五大奉仕委員会の一つであります国際奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます加藤でございます。今年度の国際奉仕委員会のメンバーとして、松本副委員長、飯田さん、神野さんとも活動して参ります。

今年度の国際奉仕委員会の活動としては、照井会長の会長方針であります「和をもって輪となり、話をもって和とする」を形にするべく、全世界のロータリアン一人ひとりの力が足し算されて和となり、それが繋がって輪となり、お互いコミュニケーションをとることで国境を越え、それぞれの文化を尊重しつつ、お互いを理解し信頼関係を構築し、世界中につながる大きな輪としていくきっかけを作っていきたいと考えております。

照井会長から今年度は海外に友好クラブを作りたいと言われております。特に、気軽に行き来でき

るアジアの国を中心に友好クラブを模索していることへのめです。Rーが推奨しています持続可能な国際奉仕活動を、特に6つの分野 ①平和と紛争防止/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生設備 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展 を展開していくこととします。過去、グローバル補助金の取組みを頓挫させた経験から、国際奉仕活動を共にやって頂けるような信頼関係が構築できた姉妹クラブ、友好クラブを作っていくかなくては、グローバル補助金を活用するような国際奉仕活動は難しいと思っております。

Rーがロータリー友情交換プログラムを拡張する方向を推奨しておりますように、海外のロータリークラブとの友情が出来、交流を重ねる中で、信頼関係が生まれ、金銭などを介在した事業に発展するような国際奉仕プロジェクトのあり方を目指していきたいと考えております。

またそのためには、元交換留学生、元米山奨学生の協力も欠かせませんので、過去、調査いただきました元交換留学生や元米山奨学生の現況把握と情報の共有化、ネットワークの構築を模索していきたいと思っております。

そして、今年度も名古屋・栄の久屋大通公園で「ワールドフード



ふれ愛フェスタ」が開催されます。この「ワールドフードふれ愛フェスタ」を通じて国際支援を呼びかけ、過去、この催しの収益の一部とWCSの資金を活用してカンボジアでの簡易水道施設の設定、トイレや井戸のほか、学校の制服や文房具セットなどを支援いたしました。現在、ミャンマーでの水事業資金及び教育資金の支援として国際奉仕事業を進めておりますので、例年開催されています「ワールドフードふれ愛フェスタ」への参加を呼びかけることで、国際奉仕への参画意識を高めていきたいと思います。

今年度はロータリー財団100周年であり、R-国際大会が財団生誕の地でありますアトランタで2017年6月10日～14日まで開催されます。アトランタと一緒に財団100周年を祝うことを言葉に、様々な記念イベントも催されますので、是非、世界大会に当

クラブから一人でも多くの方が参加していただけるようお願い致します。

最後に、今年度ジョン・F・ビヤム国際ロータリー会長のテーマが「人類に奉仕するロータリー」というものです。会長のお話の中で、111年のロータリーの歴史で、初期の段階から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきたもので、今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると語っておられます。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について次のように述べられています。

「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結晶は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結果された努力に限界というものはありません」と。

当クラブにおいても、次年度に繋がる国際奉仕活動の基盤として友好クラブを作り、交流を重ねることで信頼関係を創り上げ、将来に向けて、相互のクラブの国際奉仕活動につなげていける取組を、当クラブの一つの特色としていきたいと考えておりますので、ロータリアンの皆様のご理解ご協力をお願いいたします。今年度の国際奉仕委員会の委員長所見とさせていただきます。

派遣青少年交換学生壮行会
足立菜未香さん



照井菜会長より、派遣青少年交換学生 足立菜未香さんへ、お饗別・バナー・名刺・名古屋市長メッセージが手渡されました。

派遣先 RC
R-第2200地区
Bergen Sydvesten RC
ノルウェーベルゲン市
(Bergen, Norway)

第4回ワールドフード
ふれ愛フェスタのご案内
職業奉仕委員長 大上 昇延



その他・お知らせ

受入青少年交換学生 帰国
青少年奉仕委員長 武藤恵美子



(写真)中部国際空港セントレア

受入青少年交換学生のエドワード・ベン・ロスキー(Edward Vencovsky)くんが、7月17日(日)、1年の留学を終え、多くの思い出とともにブリッセルへ帰国しました。

滞在中にはホストファミリーをはじめ、多くの会員の皆様にご支援を頂きました。青少年奉仕委員会より改めてお礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。

8月4日(木)例会のご案内
例会変更 同日
納涼夜間例会
於フリエ(旧フンの館)
受付18時00分 例会18時30分

8月11日(木)例会のご案内
法定休日
事務局夏期休暇
名古屋大須RC事務局
8月10日(水)～16日(火)
ガバナー事務所・ガバナーエレクト
事務所・ガバナー事務所分室
8月11日(木)～17日(水)

8月18日(木)例会のご案内
卓話
「ジャパコハサミはじかひよ」
東海フジオ放送(株)
アナウンサー 源石和輝さん

広報委員会 吉田 隆彦
杉浦 令淑・近藤 明美
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。